

## 令和2年司法試験の結果について

九州大学法科大学院長

小池 泰

令和3年1月20日、令和2年司法試験の結果が発表されました。

本学の修了生 21名が合格いたしました。詳細は以下の通りです(括弧内の数字は全国の順位です)。

項目	全国	本学
○受験者数	3280名	45名
そのうちの既修者の数	1895名	28名
そのうちの未修者の数	1385名	17名
○最終合格者数	1072名	21名(13位)
そのうちの既修者の数	828名	17名(12位)
そのうちの未修者の数	244名	4名(17位)
○最終合格率(最終合格者数/受験者数)	32.68%	46.67%(9位)
既修者	43.69%	60.71%(9位)
未修者	17.62%	23.53%(13位)
○法科大学院修了直後の者の最終合格率	50.58%	69.57%(4位)
既修者	59.63%	81.25%(5位)
未修者	27.78%	42.86%(10位)

令和2年司法試験における本法科大学院の最終合格者数は21名、最終合格率は46.67%でした(9位。全国平均は32.68%)。過去5年の本法科大学院の最終合格率の順位は、平成28年8位、29年19位、30年9位、令和元年11位、令和2年9位であり、上位10校に定着しつつある状況といえます。未修・既修別でみた場合、未修者合格率は23.53%(13位)、既修者合格率は60.71%(9位)であり、いずれも全国平均(未修は17.62%、既修は43.69%)を上回っています。

本年の合格者の修了年度別の内訳は、令和元年度修了者が16名、平成30年度修了者が1名、29年度修了者が2名、28年度修了者が2名でした。

令和元年度修了者・令和2年司法試験合格者16名のうち、標準修業年限修了者(留年等なしに本来の期間で修了した者)は、既修者が13名、未修者が3名でした。また、修了直後(令和元年度修了者)の合格率は70%弱に達しています(全国4位)。

今後もこの傾向を推し進め、本法科大学院本学の潜在能力に見合った成果を収めるべく、教育内容のいっそうの改善に取り組み、合格率のさらなる向上を目指します。